

7月17日（土）

博物館にてホリデースクールを開催しました。大塔町出身の鍵屋弥兵衛の話を中心に、花火の歴史の講話を20分ほどして、その後、線香花火を作りました。法律上、火薬は使えないので、他の薬品を使って作りました。使用したのは硫黄、炭酸カリウム、木炭の3つです。これらを調合して、水引にくっつけます。この水引に火をつけると線香花火のように火花が散るのですが、なかなかうまくいきません。そのうち、線香花火のように火花が散るものもあって、参加者は大喜び。昼の明るいところでも火花が確認できたので、自宅で夜に試してもらえれば、もっと楽しんでくれることでしょう。参加者には好評だったと思います。今後も線香花火を作る講座を開催して、もっと多くの子どもたちに楽しんでほしいと思います。